

久高小中学校保護者の皆様へ

【注意喚起】カツオノカンムリ（海洋危険生物）の漂着について

南城市教育相談委員会より、下記の内容で注意喚起がありました。

久高島にも漂着することも想定されます。保護者の皆様におかれましては、内容をご確認のうえ、ご家庭でも注意喚起をお願いします。

記

標記の件について、大宜味村にてカツオノカンムリ大量漂着の情報提供があります。他の場所にも漂着しているかもしれませんし、今後漂着することも想定されます。

Q カツオノカンムリとはどのような生物か（危険性などについて）

- ・クラゲの仲間、触れると刺されて痛くなることもあるため、触らないようにしてください。

Q カツオノエボシは耳にしたことがあるが、カンムリは初めてだったが、沖縄近海によくいる生物か

- ・通常は外洋性で沖合に生息しているクラゲです。気胞体と呼ばれる浮き袋で海面上に浮かび、帆のような部分で風をうけて海面上を運ばれます。
- ・世界中の熱帯・亜熱帯に広く分布しており、海流によって日本近海にくることがあります。
- ・風によって沿岸に大量に漂着することがあります。沖縄や県外でも漂着事例が報告されています。

Q 万が一触った時の対応は

- ・症状には個人差がありますが、痛みや皮膚炎などがでることがありますので医療機関（皮膚科など）を受診してください。
- ・非常に稀ですが、別種のクラゲでは刺症被害にあうことでアナフィラキシーと呼ばれる強いアレルギーを起こした事例もあります。

Q 注意喚起

- ・見つけても触らないようにしてください。

